

当社では、SDGs(持続可能な開発目標)取り組みの一環として、県立沖縄工業高校生徒28名を対象とした工場見学を実施しました。

見学では化学薬品の製造工程をはじめ、徹底した安全管理体制や品質管理の考え方、環境負荷低減に向けた取り組みについてご紹介しました。



特に化学薬品を取り扱う企業としての社会的責任や事故防止・環境保全の重要性について理解を深めていただく機会となりました。

学生の皆様には、ソーダ工業の役割や持続可能な社会を支えるものづくりの現場を身近に感じていただけたと思います。



当社は、今後も次世代人材の育成への貢献と共に「安全・品質・環境」を最優先とした事業活動を通じて、SDGsの達成に貢献してまいります。